



せき

新型コロナウイルス



倦怠感



味覚障害

後遺症



抑うつ

秋田県 新型コロナウイルス罹患後症状(後遺症)に係る

医療機関向け 研修会開催のお知らせ



秋田県では、新型コロナウイルス罹患後症状(後遺症)に係る診療のアプローチや、フォローアップ方法等について、専門家を講師とした研修会を実施します。

開催日時

第1回 令和5年

9|27 水 18:30~

第2回 令和5年

10|4 水 19:00~

対象

秋田県内の医療提供施設に従事されている方

開催方法

現地参加者 50名 + オンライン参加者 200名程度 の **ハイブリッド方式**

研修会の詳細・申込方法は〈裏面〉をご確認ください。

第1回

9|27 水 18:30~20:30

会場

- 現地 / 秋田県薬剤師会研修室(先着順)
- オンライン / Zoom

〈プログラム〉

総論

(講師) 川崎市健康安全研究所
所長

岡部信彦氏



略歴

1971年慈恵医大卒。バンダービルト大小児科感染症研究室、国立小児病院感染科、神奈川県衛生看護専門学校付属病院小児科部長、WHO/WPRO伝染性疾患予防対策課課長、慈恵医大小児科助教授、国立感染症研究所感染症情報センター長などを経て、2012年川崎市衛生研究所(現川崎市健康安全研究所)所長。厚生労働省新型コロナウイルス感染症アドバイザリーボード構成員、内閣官房・新型コロナウイルス感染症基本的対処方針等諮問委員会構成員、内閣官房・新型コロナウイルス感染症対策分科会構成員など。

精神・神経関係

(講師) 筑波大学医学医療系
災害・地域精神医学
准教授

高橋 晶氏



略歴

2008年 筑波大学大学院 人間総合科学研究科 疾患制御医学専攻 精神病態医学分野 修了。2012年 筑波大学医学医療系 災害精神支援学部門にて勤務。2016年4月より、筑波大学医学医療系 災害・地域精神医学部門准教授を務める。茨城県立こころの医療センター地域・災害支援部長・室長、DPATインストラクターも務める。専門は精神医学全般で、特に災害精神医学、老人精神医学、認知症学、リエゾン精神医学、東洋医学などを専攻する。インフェクションコントロールドクター(ICD)取得。主な著書には災害精神医学入門(金剛出版)、災害支援者支援(日本評論社)がある。

第2回

10|4 水 19:00~20:30

会場

- 現地 / 秋田大学医学部附属病院 多目的室(先着順)
- オンライン / Zoom

〈プログラム〉

総論及び呼吸・循環器関係

(講師) 公益財団法人 田附興風会
医学研究所 北野病院
病院長補佐
呼吸器内科・感染症科 部長
感染制御対策室 室長

丸毛 聡氏



学歴・職歴

2002年京都大学医学部卒業。倉敷中央病院レジデント、京都大学大学院医学研究科大学院生、岸和田市民病院呼吸器科医長を経て、2013年より北野病院で勤務。

所属学会・資格

京都大学医学博士、日本医師会認定産業医、日本内科学会指導医、日本呼吸器学会専門医・代議員、日本アレルギー学会専門医、日本喘息学会代議員、日本感染症学会指導医、日本結核病学会指導医

秋田大学医学部附属病院からの「事例紹介」

(紹介者) 秋田大学大学院 医学系研究科総合診療・検査診断学講座 助教
秋田大学医学部附属病院 総合診療部 副部長

嗟峨亜希子氏

参加

申込方法(各回共通)

「右のQRコード」を読み取り、申込フォームに必要事項を記入してください。

※現地参加希望者が定員に達した場合、「オンラインでの参加」をお願いすることがあります。

申込はこちら



共催 秋田県・(一社)秋田県医師会・(一社)秋田県薬剤師会・秋田大学医学部附属病院総合診療医センター・秋田大学感染統括制御・疫学・分子病態研究センター

運営 (株)サキガケアドバ

【研修会に関するお問い合わせ】 秋田県感染症特別対策室 018-860-1433

新型コロナウイルス感染症の後遺症に関するご案内

秋田県新型コロナウイルス感染症 総合案内窓口

毎日8時~17時

毎日17時~翌8時

TEL.018-895-9176

TEL.018-866-7050



【県WEBページで検索】

